

令和8年度都立高島高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の教科会で年間指導計画について担当者間で分担し、指導事項について確認 ・朝学習、課題学習、読書課題の実施 ・授業指導に関する科内相互授業参観を行い、反省会を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題学習での優秀なものを生徒で共有 ・読書課題で書評を作成し、クラスで共有 ・TEAMS・ワンノートなどを活用して生徒の学習活動が共有しやすいような取組を実施
地理歴史	<ul style="list-style-type: none"> 情報収集、読解、表現技能を身につける学習・言語活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・主題や問いを中心に構成する学習の実施 ・諸資料を分析・活用しながら表現する学習の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・諸資料を活用し、主体的に考察、構想、表現する探究的な活動を実施 ・パフォーマンス課題の実施
公民	<ul style="list-style-type: none"> 現代における様々な諸課題について、主体的に解決できる学習の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代における様々な諸課題について情報収集し、まとめる学習の実施 ・課題解決のための協働学習と表現活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を活用し、情報を適切に収集する学習の実施 ・課題解決方法の妥当性を分析、評価する学習の実施
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・数学的な見方 ・事象を数学的に表現して論理的な考察 	<ul style="list-style-type: none"> ・事象を数学的に捉え、数学的に表現できる教材の開発 ・問題解決の過程において、論理的に考察し、表現する活動を重視した授業を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	<ul style="list-style-type: none"> 「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の思考力・判断力・表現力等を育成するような探究活動を充実させる・定期考査において、基礎基本の定着を踏まえた思考問題を充実させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・選択授業や講習等を活用し、日東駒専以上の大学入試問題に対応できる学力を育成する・教科内で相互授業参観を実施し、ICTの活用や探究活動の実施について考察を深める
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツに親しむ資質・能力の育成 ・健康・安全に関する知識の定着と実践力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の教科会で年間指導計画について確認し、指導内容の系統性を共有 ・保健分野において、ICT機器を活用した調べ学習・発表活動を実施 ・安全に配慮した実技指導のための科内研修を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツにつながる種目選択の機会を設定 ・健康課題について探究的に学習し、発表・共有する活動を実施
芸術	<ul style="list-style-type: none"> 自己目標を明確誌に、思考力・表現力・判断力を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 各課題において、目標や条件の中で、自らの思考力・表現力・判断力を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来、生活や社会に生かせる芸術の役割を理解し、作品制作等に主体的に取り組む。
外国語(英語)	<ul style="list-style-type: none"> ・インプット量の確保 ・アウトプット活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーディング・リスニング等の補助教材を活用し、インプット量の増加を図る。 ・インプットした内容の定着を確認するため、小テストを実施する。 ・JETと共に立案した発表活動を授業内で実施する。 ・英語での発信力向上を目指し、JET2名主導による英会話カフェを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休業等を活用し、各学年発展レベルに応じた講座を設定する。 ・国際理解を促進するための交流活動を実施する。 ・動機付けの高い生徒に対し、Global Visit等の発展的活動への参加を促す。
家庭	<ul style="list-style-type: none"> 自身の生活を豊かにする知識・技能をもとに、生活に対しての課題解決につながる活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・分野ごとに生徒自身の生活を振り返り課題や改善点・解決策を考える活動を実施する ・衣食住の分野において作品の制作や調理実習等の実習を充実させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一台端末等を活用し振り返りや意見の共有、進捗状況の確認を実施する ・生活に対しての課題に対して考えた解決策を生徒間で共有・発表しさらなる深い考えにつなげる
情報	<ul style="list-style-type: none"> 確かな知識の定着と知識を生かした問題解決能力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書選定時に生徒の興味関心をひく例題や演習課題を多く掲載しているものを選定 ・情報Ⅰ各単元の最終課題で、レポートの作成を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・データの活用の分野等は教科横断的な実習の実施